第3章 公共交通の現状

(1) 城端線・氷見線の北陸新幹線開業後の概況

北陸新幹線開業に伴う並行在来線化により、旧 JR 北陸本線の県内区間は、富山県及び県内市町村、 民間企業が出資して設立した第三セクターである「あいの風とやま鉄道」に経営が移管された。

これを受け、城端線・氷見線は両線を一体としてとらえた場合に他に接続する JR 西日本の運営路線はなく、JR 西日本の運営する在来路線網からは切り離された形となっている。

(2) 沿線の地勢

城端線、氷見線は4市の平野部を運行している。

城端線は、高岡駅から新高岡駅にかけて市街地を通り、以降は砺波平野に広がる田園地帯や散居村の間を縦断する。春先にはチューリップが咲き誇り色とりどりの鮮やかな風景が目に入る。福野駅に入る頃には南に見える五箇山へ続く山並みが近付き始める。

氷見線は、伏木駅から氷見駅にかけて富山湾に面する海岸線を運行する。特に、越中国分駅から雨晴駅にかけてはほぼ海の真横を運行するため、車窓からの眺望が良く、晴天時には富山湾越しに立山連峰を望む雄大な景色を眺めることが出来る。

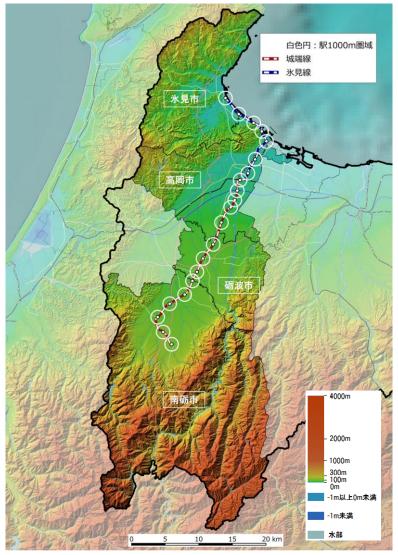


図 4市の地形

(出典:地理院タイル「色別標高図」に加筆して作成)

(3) 富山県の公共交通網から見た城端線・氷見線

- ・富山県内には、平成27年3月に開業した北陸新幹線を始め、あいの風とやま鉄道や富山地方鉄道、 城端線・氷見線などの鉄道線、富山ライトレールなどの軌道線、富山きときと空港を発着する航 空路線、民間事業者や市町村等が運行するバス路線、黒部峡谷鉄道やアルペンルートのような観 光路線、タクシー、観光船や渡船等が運行されている。
- ・城端線・氷見線は鉄軌道では北陸新幹線及びあいの風とやま鉄道、万葉線に接続し、富山・東京 圏や関西圏との交流につながる路線である。
- ・それぞれの沿線地域における生活の足としてだけでなく、観光資源としての活用が可能なほどの 多様性を持っている。
- ・一方で、県内の公共交通網は、路線が多様化し目的地へ行き着くまで乗換が発生しやすいほか、 交通事業者が個別に情報発信等の取組みを行うため、利用者にとってはわかりやすい状況ではない。

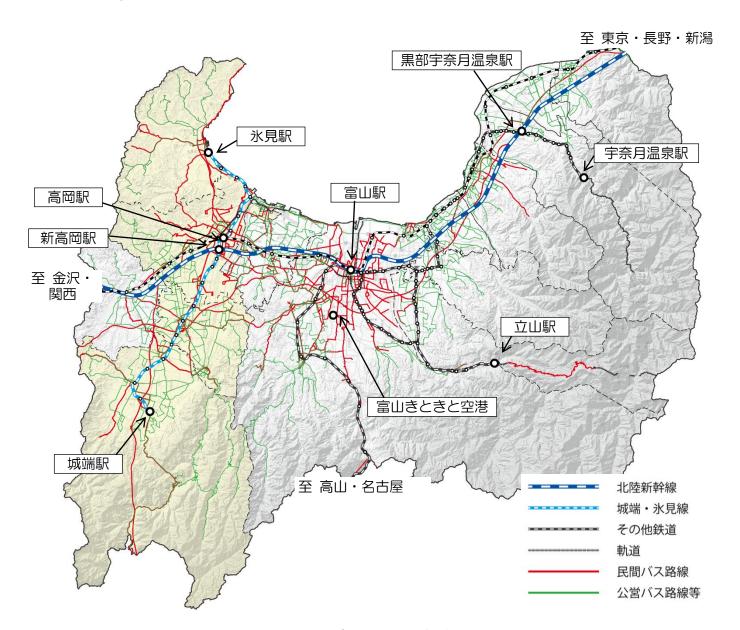


図 富山県内の公共交通網 (市町村、交通事業者等の公開情報より作成)

表 各市町村で利用できる公共交通網 ※予約式乗合タクシー型路線 峡 (谷鉄道・アルペンルート)観光路線 あいの風とやま鉄道 ・ぶりかにバス) 世界遺産バス 世界遺産バス 定期観光路線等 (自主運行型など) コミュニティバス・公営バス・ (鉄道線) 富山地方鉄道 富山地方鉄道 一山ライトレー 民間バス路線 デマンド交通 (定期路線) 北陸新幹線 DR高山本線 航空路線 DR城端線 JR氷見線 (軌道線) エリア 富山市 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 高岡市 0 0 0 0 0 0 0 0 魚津市 0 0 0 0 路線 0 氷見市 0 0 0 0 0 滑川市 0 0 Ο Ο 0 0 0 黒部市 0 0 0 0 エリア 0 砺波市 0 0 0 0 小矢部市 0 0 0 路線 0 0 0 南砺市 0 0 0 射水市 0 エリア 0 0 0 0 0 舟橋村 0 上市町 0 \circ 立山町 0 0 0 0 入善町 0 0

※各自治体において駅、停留所のあるものを記載。その他、タクシー、渡船、遊覧船や期間限定の観光路線(バスやタクシー)が存在 ※期間限定観光路線バスの運行は、平成28年12月末時点

 \circ

路線

定期観光路線バス

朝日町

- ・わくライナー (高岡駅・新高岡駅・ひみ番屋街・七尾駅・和倉温泉 1日4便)
- ・世界遺産バス (高岡駅・新高岡駅・城端駅・白川郷 1日6~9便)
- ・ぶりかにバス (富山空港・富山駅・新湊きっときと市場・ひみ番屋街 1日2~3便)

観光タクシーの例(平成28年12月末時点)

0

- ・なんタク 南砺市内の駅や宿泊施設、観光拠点を発着し、市内を周遊 (事前予約式 定時間周遊コース制 各コースの車両一台分定額)
- ・駅から観タクン 新高岡駅を発着し、近隣観光拠点を周遊 (予約不要 定時間周遊コース制 各コースの車両一台分定額)
- ・コンベンションタクシー 来県したコンベンション参加者の観光目的でのタクシー利用料金について、半額を助成するもの(事前申し込み等条件有)
- ・その他、タクシー事業者による自主事業設定が存在

渡船・観光船の例(平成28年12月末時点)

・富岩水上ライン、富山新港渡船、松川遊覧船、庄川峡湖上遊覧船、氷見沖クルージング、新湊観 光船

(4) 県内主要観光地との関係

- ・城端線・氷見線沿線には、世界遺産である「五箇山合掌造り集落」、平成28年に新たにユネスコ無形文化遺産登録を受けた「高岡御車山祭の御車山行事」「城端神明宮祭の曳山行事」をはじめ、ひみ番屋街、瑞龍寺や高岡市中心部の歴史的な街並、チューリップ祭り等の観光拠点が立地する。
- ・富山県全体では、大自然の魅力に触れる観光地に恵まれているものの、公共交通によりこれらの 観光拠点を周遊する際は複数回の乗換えが必要であり、また駅から離れた観光拠点が多いことか ら、利便性が低い状況。
- ・公共交通を利用する観光の利点である道中の風景や飲酒・飲食を楽しみたい方、車の運転が出来ない方、外国人旅行者等、公共交通を利用したい方々にとって使いやすいものとなるよう、利便性の向上が必要。
- ・県内の観光拠点の多くは、アクセスする際は最寄り駅からバス等への乗換が必要な上、その本数 や運行時間帯が限られている。

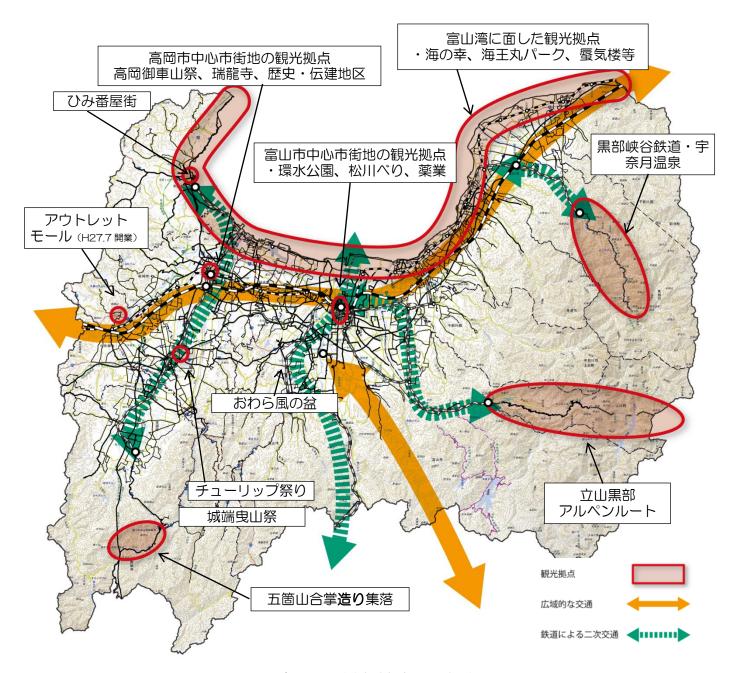
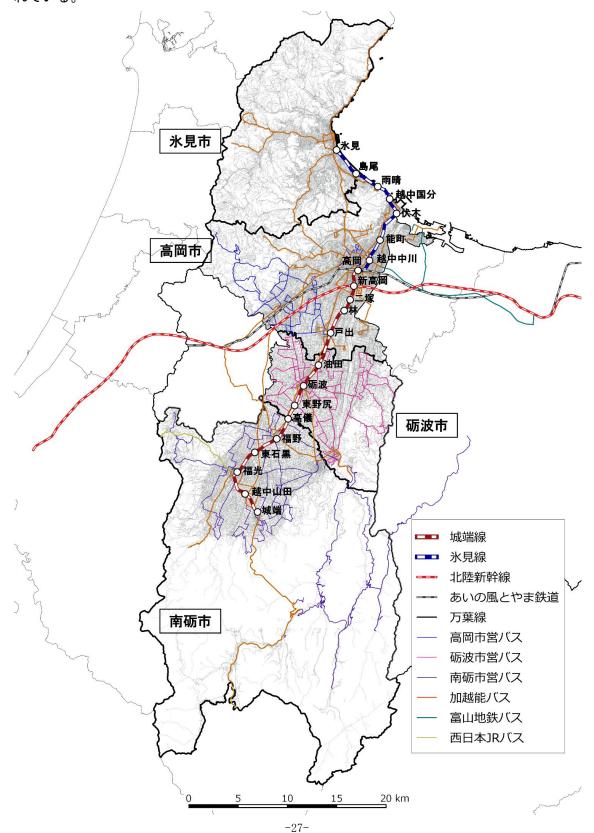


図 富山県内の主な観光拠点と公共交通網

(5) 4市の公共交通網

- ・鉄軌道では、4市を南北に「城端線」「氷見線」が結び、高岡駅から東西に「あいの風とやま鉄 道」及び射水市方面へ「万葉線」が運行、新高岡駅から東西に「北陸新幹線」が運行する。
- ・バス交通網は各市の拠点から放射状に延びているほか、民間バス路線では複数の市をまたいで運 行する路線が見られる。
- ・市営のバス路線は、鉄軌道や民間バス路線が行き届かない地域や山間部等へ多様な路線が運行されている。



① 主要駅における鉄軌道運行状況

・城端線では、北陸新幹線との接続など乗継利便性の向上による城端線の利用促進を目的に、新幹線開業と同時に、試行的な増便運行を行っている(城端~高岡駅間で1日4往復8便を増便)。

氷見駅の路線別運行本数

	改绰夕· 古面		4千口山	運行本数		運行問	/# *	
路線名·方面		種別	平日	休日	平日	土日祝日	備考	
DV日約	古四十五	高岡行	普通	19本/日	19 本/日	5 時台~22 時台	5 時台~22 時台	
JR 氷見線	高岡方面	高岡行	観光列車	_	2 本/日	_	11 時台、15 時台	※土曜運行

出典: JR 西日本時刻表(H28.3.26 改定)

高岡駅の路線別運行本数

	吸纳点 十五		在 山	運行	本数	運行問	寺間帯	/ ** ±⁄
Ī	路線名·方面		種別	平日	休日	平日	土日祝日	備考
			普通	21 本/日	21 本/日	5 時台~23 時台	5 時台~23 時台	
JR 城端線	城端方面	城端行	観光列車	_	2本/日	_	9 時台、14 時台	※日曜運行
		新高岡行	観光列車	_	1本/日	_	12 時台	※土曜運行
Dシ目的	か 日 十 五	业 目 仁	普通	18本/日	18本/日	6 時台~22 時台	6 時台~22 時台	
JR 氷見線	氷見方面	氷見行	観光列車	_	2本/日	_	10 時台、13 時台	※土曜運行
	金沢方面	会 治仁	快速	2本/日	_	7 時台、19 時台	_	
	並バク山	金沢行	普通	29 本/日	29 本/日	5 時台~23 時台	5 時台~23 時台	
おいの国		泊行	快速	3本/日	_	17 時台~20 時台	_	
あいの風 とやま鉄道		冶1丁	普通	16本/日	16本/日	7 時台~22 時台	7 時台~22 時台	
とやま妖垣	富山方面	富山行	普通	19本/日	17本/日	5 時台~23 時台	5 時台~23 時台	
		黒部行	普通	3本/日	3本/日	7 時台、20 時台	7 時台、20 時台	
		糸魚川行	普通	1本/日	1本/日	18 時台	18 時台	
万葉線	越ノ潟方面	越ノ潟方面	各停	61本/日	60 本/日 59 本/日	6 時台~23 時台	6 時台~22 時台	※土曜ダイヤ※日曜ダイヤ

出典: JR 西日本時刻表(H28.3.26 改定)

新高岡駅の路線別運行本数

	攻伯友 士工		4 4. Dil	運行	本数	運行問	寺間帯	/±=±∠	
Į.	路線名·方面		種別	平日	休日	平日	土日祝日	備考	
		市古仁	かがやき	1本/日	1本/日	7 時台	7 時台	※臨時列車	
	東京方面	東京行	はくたか	15 本/日	15本/日	6 時台~21 時台	6 時台~21 時台		
コレ 71土 立て 古人 6白		富山行	つるぎ	18 本/日	18本/日	7 時台~23 時台	7 時台~23 時台		
北陸新幹線			かがやき	1本/日	1本/日	22 時台	22 時台	※臨時列車	
	金沢方面	金沢行	はくたか	15 本/日	15 本/日	7 時台~23 時台	7 時台~23 時台		
			つるぎ	18本/日	18本/日	6 時台~23 時台	6 時台~23 時台		
	H-Fi-Fi-Fi	₩ ₩	普通	21 本/日	21 本/日	5 時台~23 時台	5 時台~23 時台		
	城端方面	城端行	観光列車		2本/日		9 時台、13 時台	※日曜運行	
口针染物		高岡行	普通	19 本/日	22本/日	6 時台~23 時台	6 時台~23 時台		
JR 城端線			普通	2本/日	_	7 時台	_		
Ī	高岡方面	氷見行	観光列車	_	2本/日	_	10 時台、13 時台	※土曜運行	
		高岡行	観光列車		2本/日		11 時台、14 時台	※日曜運行	

出典: JR 西日本時刻表(H28.3.26 改定)

砺波駅の路線別運行本数

	W 40 A +=		14 Dil	種別 運行本数		運行問	寺間帯	/# **
Ī	路線名·方面			平日	休日	平日	土日祝日	備考
	 城端方面 城端行		普通	21 本/日	21 本/日	5 時台~23 時台	5 時台~23 時台	
	城端方面 城端		観光	_	2本/日		10 時台、13 時台	※日曜運行
JR 城端線		古四仁	普通	20 本/日	22本/日	5 時台~22 時台	5 時台~22 時台	
	高岡方面	高岡行	観光		2本/日	_	11 時台、14 時台	※日曜運行
		富山行	普通	2本/日	_	6 時台、7 時台	_	

出典: JR 西日本時刻表(H28.3.26 改定)

城端駅の路線別運行本数

	路線名·方面		運行本数 種別		運行問	/# #∠		
1	始禄石·万山 		悝別	平日	休日	平日	土日祝日	備考
			普通	19本/日	21 本/日	5 時台~22 時台	5 時台~22 時台	
JR 城端線	高岡方面	高岡行	観光	_	2本/日	_	10 時台、14 時台	※日曜運行
		富山行	普通	2本/日	_	6 時台、7 時台	_	

出典: JR 西日本時刻表(H28.3.26 改定)

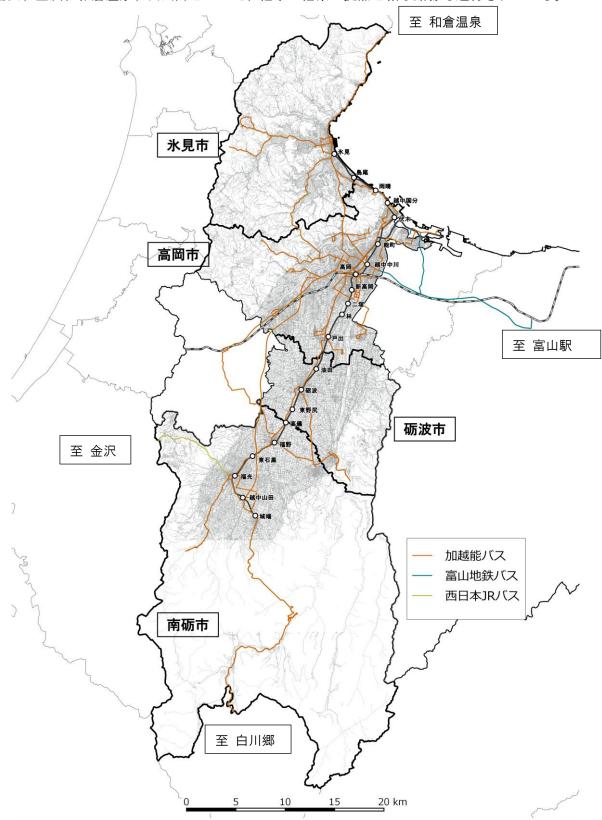
城端線・氷見線の駅構造

駅名	駅間キロ	接続路線	駅構造	ホーム構造	行き違い	管理		所在地
高岡駅		氷見線、あいの風とや ま鉄道、万葉線	橋上駅舎	4面7線	可	あいの風と やま鉄道	有人	
新高岡	1.8	北陸新幹線		1面1線	不可		無人	古四士
二塚	1.5	_	跨線橋	2面3線	可		無人	高岡市
林	1.3	_		1面1線	不可		無人	
戸出	2.7	_	跨線橋	2面2線	可	簡易委託	有人	
油田	3.4	_		1面1線	不可		無人	
砺波	2.6	_	跨線橋	2面2線	可	業務委託	有人	砺波市
東野尻	2.2	_		1面1線	不可		無人	
高儀	1.5	_		1面1線	不可		無人	
福野	2.4	_	跨線橋	2面2線	可	簡易委託	有人	
東石黒	2.6	_		1面1線	不可		無人	<i>=</i> 75±
福光	2.7	_	跨線橋	2面2線	可	簡易委託	有人	南砺市
越中山田	2.8	_		1面1線	不可		無人	
城端	2.4	_	構内踏切	2面2線	可	簡易委託	有人	

駅名	駅間キロ	接続路線	駅構造	ホーム構造	行き違い	管理		所在地
高岡		氷見線、あいの風とや ま鉄道、万葉線	橋上駅舎	4面7線	可	あいの風と やま鉄道	有人	
越中中川	1.7			1面1線	不可	簡易委託	有人	
能町	2.4	_	構内踏切	1面2線	可		無人	高岡市
伏木	3.2	_	跨線橋	1面2線	可	簡易委託	有人	
越中国分	1.7	_		1面1線	不可		無人	
雨晴	1.9	_	構内踏切	2面2線	可	簡易委託	有人	
島尾	2.6	_		1面1線	不可		無人	か 日 士
氷見	3	_		1面1線	可		有人	氷見市

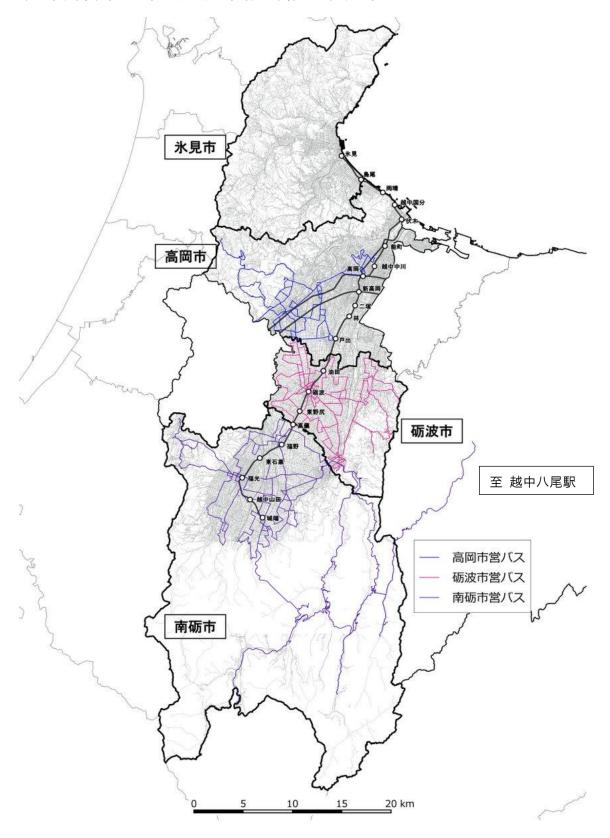
2 民間路線バスのネットワーク

- ・高岡市中心部を除く多くの路線が主に南北方向の移動を支えている。
- ・北陸新幹線新高岡駅開業後は、高岡駅が起終点となっていた各方面のバス路線を新高岡駅まで延伸又は新高岡駅経由とし、高岡駅-新高岡駅間を約10分間隔の運行頻度で結んでいる。
- ・富山、金沢、和倉温泉、白川郷といった、他市・他県の拠点と結ぶ路線も運行されている。



③ 公営バスのネットワーク

- ・高岡市では、高岡駅を拠点に中心市街地を循環する路線と、あいの風とやま鉄道福岡駅を拠点に 戸出地区や山間部等を結ぶ路線が運行している。
- ・砺波市、南砺市では市全域に渡り多様な路線が運行する。



④ バス路線の運行状況

民間バス路線

- ・多くの路線を運行する加越能バス、富山市方面へ比較的長距離の運行を行う富山地方鉄道バス等、 城端線・氷見線沿線では多様なバス路線が運行されている。
- ・高岡から城端、五箇山と白川郷を結ぶ「世界遺産バス」や、高岡と氷見、和倉温泉を結ぶ「わく ライナー」といった観光路線も運行されている。
- ・1路線あたりの運行本数は少ないものが多い。

		T 4480 40 0	42 h	A 4-49 A 11	46 E	運行	本数	運行	寺間帯
	方面	系統路線名	起点	主な経由地	終点	平日	休日	平日	休日
	新守山(氷 見)	新守山経由氷見線	済生会高岡病院	高岡駅前·氷見中央	氷見市民病院	7	7	13時台~21時台	7時台~20時台
		脇線	済生会高岡病院	高岡駅前・氷見中央・阿尾・宇波	脇	4	4	6時台~13時台	8時台~15時台
		桑の院・坪池線	済生会高岡病院	高岡駅前・氷見中央・桑の院	坪池	3	3	8時台~18時台	10時台~17時台
		高岡支援学校線	高岡駅前	新守山	高岡支援学校	1		8時台	_
	伏木(氷見)	伏木経由氷見線	済生会高岡病院	高岡駅前·伏木駅前·雨晴·氷見 駅口	氷見市民病院	6	6	7時台~17時台	7時台~17時台
		高岡ふしき病院経由氷見線	済生会高岡病院	高岡駅前・高岡ふしき病院・氷見 駅口	氷見市民病院	4	3	7時台~14時台	8時台~16時台
		磯はなび線	イオンモール高岡	高岡駅前・伏木駅前	磯はなび	2	2	9時台、14時台	9時台、14時台
		伏木循環線-1	高岡駅前	高岡市民病院、高岡ふしき病院	高岡駅前	16	_	8時台~15時台	_
		伏木循環線-2	高岡駅前	高岡ふしき病院	高岡駅前	8	12	7時台 16時台~20時台	7時台~19時台
		伏木循環線-3	高岡駅前	伏木駅	矢田	1	1	21時台	20時台
		伏木循環線−3	高岡駅前	伏木駅	高岡駅前	2	_	19時台~20時台	_
	二上・守山	富大高岡経由城光寺線	イオンモール高岡	高岡駅前・開発町・富大高岡キャン パネ	城光寺運動公園	6	4	7時台~15時台	7時台~14時台
		下二上経由城光寺線	城光寺運動公園	高岡駅前・開発町・下二上	新高岡駅	1	1	8時台	8時台
		五十里線	高岡駅前	開発町・五十里	高岡駅前	6	3	6時台~19時台	8時台~17時台
	佐加野	勝木原線	済生会高岡病院	高岡駅前・西広谷	勝木原	3	3	8時台~16時台	8時台~16時台
		国吉線	イオンモール高岡	高岡駅前・佐加野	国吉	6	5	7時台~20時台	7時台~18時台
	45 m - 41	仏生寺経由氷見線	済生会高岡病院	高岡駅前・佐加野・仏生寺・万尾	氷見市民病院 京四町 <u>学</u>	8	4	6時台~19時台	8時台~16時台
	福岡・石動	石堤線	高岡駅前	厚生連病院·東六家	高岡駅前	3	3	9時台~17時台	9時台~17時台
		横田本町経由福岡高校線	高岡駅前	羽広・立野	福岡高校前	2	2	7時台、16時台	7時台、16時台
	戸出·砺波	厚生連病院経由福岡高校線 高岡法科大学線	高岡駅前高岡駅前	羽広·立野 新高岡駅·戸出駅前	福岡高校前 高岡法科大学前	7	5	12時台 8時台~17時台	12時台 8時台、17時台
	, 11 433.112						(土日)		
		砺波総合病院線 ウル 医線	高岡駅前	新高岡駅・戸出団地	砺波総合病院前	7	5	9時台~20時台	7時台~17時台
		庄川町線 小牧線	高岡駅前高岡駅前	新高岡駅·砺波駅前·井波 新高岡駅·砺波駅前·井波·庄川	庄川町 小牧堰堤	8	7	7~20時台 9時台~17時台	6時台~20時台 9時台~17時台
	rh mær	中田野袋	- 中国の本口	支所 这件会会院,中国国地,中国国	中国中學技术		6	60±4-100±4	00#45 - 100#45
加越能バス	中田町 水戸田·太閤	中田町線	高岡駅南口	済生会病院·中田団地·中田町	中田中学校前	8		6時台~18時台	8時台~19時台
	Щ	富山大学附属病院線 石瀬·牧野経由海王丸パー	職業安定所前	高岡駅前·水戸田·太閤山西口 高岡駅南口·向陵高校前·新湊庁	富山大学附属病院	6	3	7時台~15時台	8時台~13時台
	新湊	ク線	済生会高岡病院	舎前	海王丸パーク	6	6	7時台~18時台	7時台~18時台
	高岡市内	市内線	職業安定所前	高岡駅前·横田本町·厚生連病院		7	8	8時台~18時台	9時台~16時台
		南波岡線	高岡駅前	横田本町·高岡商業高校前	南波岡	4		7時台~17時台	_
		四屋循環線	高岡駅前	横田本町・第一高校前・広小路	高岡駅前	1		7時台	_
	氷見市内	氷見市民病院~脇線	氷見市民病院	阿尾•宇波	脇	2	-	6時台、12時台	
		三尾線	氷見駅前	谷屋・小久米	三尾	5	3	7時台~18時台	7時台~16時台
		氷見高校線	氷見駅前	氷見駅口	氷見高校前	1	-	8時台	_
		氷見漁港口経由氷見市民病 院線	氷見駅前	氷見中央	氷見市民病院	1	_	8時台	-
		ひみ番屋街経由氷見市民病 院線 	氷見駅前	氷見中央・魚々座前	ひみ番屋街	_	8(日)	_	8時台~16時台
		市街地循環線	氷見市民病院	氷見駅前・氷見中央・ひみ番屋街		12	16(土)	7時台~16時台	8時台~17時台
	TEND :	熊無·論田循環線	氷見駅前	氷見中央・熊無	氷見駅前 	5	3	7時台~18時台	9時台~17時台
	砺波市内	立野脇線	砺波市役所前	砺波駅前·福光天神町·古館	立野脇	4	4	6時台~18時台	6時台~18時台
		砺波~金沢線 南压。 全沢線	砺波市役所前	福光駅前·森本駅前	金沢駅前	2	2	9時台、14時台	9時台、14時台
		南砺~金沢線	井波 砺波駅南	福光駅前 砺波総合運動公園・庄東センター	金沢駅西口 	8	4	6時台~18時台 6時台~19時台	6時台~18時台 7時台~15時台
		(循環線) 庄東センター線	庄東センター	東矢木	砺波駅南	1		6時台	
		注集センター線 若林線	研波市役所前	東大木 砺波駅前・若林農協前	伽波駅南 石動駅前	5	3	6時台~17時台	
	石動市内	加越線	石動駅前	መ波駅前・石林展協則 京田・津沢町・福野駅前	在 注川町	8	6	7時台~19時台	8時台~18時台
	H WITH PA	くりから線	石動駅前	南谷 南谷	^{圧川町} くりから不動寺	5(※)	5(%)	8時台~15時台	8時台~15時台
	金沢	南砺~金沢線	井波	福光駅·金沢大学中央	金沢駅西口	6	6	6時台~18時台	6時台~18時台
	特急・	城端·白川郷線							
	観光路線	世界遺産バス和倉温泉直行バス	高岡駅前・城端駅前	城端駅前・西赤尾・鳩ヶ谷	白川郷	6	9	7時台~16時台	7時台~16時台
		わくライナー 周遊観光バス	高岡駅前	ひみ番屋街・七尾駅前	和倉温泉	4	4	9時台~15時台	9時台~15時台
	L	まわるん	新高岡駅	瑞龍寺·古城公園·高岡大仏	新高岡駅	6	6	10時台~15時台	10時台~15時台
富山地鉄 バス	富山方面		新高岡駅 城端行政センター前	小杉 城端駅、砺波駅前	富山駅前富山駅前	12	15 2	9時台~20時台 6時台、7時台	7時台~21時台 6時台、9時台
北陸鉄道株式会社	金沢方面	砺波·高岡線	加越能バス本社前	高岡駅前、砺波駅前、金沢駅東口	兼六園下	7	7	6時台~19時台	6時台~19時台
株式芸任 JR西日本 バス	金沢	名金線	福光駅	中の江	金沢駅前	4	4	7時台~17時台	7時台~17時台
高岡市コミュニ	:	オレンジルート	高岡駅前	厚生連病院前	高岡駅前	31	31	8時台~17時台	8時台~17時台
ティバス		ブルールート	高岡駅前	高岡市民病院	高岡駅前	18	18	9時台~18時台	9時台~18時台
					. LL eth			. シ コ n + ナ l 士 / l	

出典: 加越能バス時刻表(H28.10.1 改定)

富山地鉄バス時刻表(H28.4.1 改定)

北陸鉄道株式会社(H28.4.1 改定)

公営バス路線

- ・高岡市、砺波市、南砺市で多様な路線が運行されている。
- ・市域が広大に広がる南砺市では、JR 城端線の駅と各地域を結ぶ路線が多数運行されている。

	方面	系統路線名	起点	主な経由地	終点	運行	本数	運行時	寺間帯
	万山	术机始禄石	起点	土は衽田地	松品	平日	休日	平日	休日
	福岡方面	五位線	沢川	小野•栃丘	福岡小学校前	4	(土日)	6時台~17時台	6時台~17時台:土 7時台~17時台:日
		花尾線	山ぼうし前	花尾・こぶし荘前	福岡小学校前	6	6(土) 2(日)	7時台~18時台	10時台~15時台
高岡市公営 バス		向野循環線	Uホール前	立野·赤丸	福岡小学校前	5	_	7時台~16時台	_
^^		東廻循環線	Uホール前	開馞口•西川原島	福岡小学校前	5	_	7時台~17時台	_
		南廻循環線	Uホール前	大滝·本領	福岡小学校前	5	_	7時台~16時台	_
		福祉バス線	Uホール前	福岡・こぶし荘前	山ぼうし前	_	2 (土)	_	10時台、17時台 (第2土曜のみ)
		庄川線	砺波市役所前	砺波駅前、庄川支所	砺波市役所前	6	6 (土)	6時台~17時台	6時台~17時台
		高波線	砺波市役所前	砺波駅前、江波	砺波市役所前	4		7時台~16時台(夏) 7時台~17時台(冬)	_
		北·西部循環線	北部苑	高儀駅前、砺波駅前	北部苑	3		7時台~15時台(夏) 7時台~16時台(冬)	_
		東部循環線	北部苑	油田駅前、砺波駅前、荒屋公民 館	北部苑	2 (火木)		9時台、16時台(夏) 9時台、15時台(冬)	_
		南部循環線	北部苑	庄南小学校前、古上野公民館	北部苑	2		9時台、16時台(夏) 9時台、15時台(冬)	_
砺波市営 バス		雄神·湯山線	庄川支所	庄東センター庄川支所循環、ケア ポート庄川循環	庄川支所	3 (水金)	3 (土)	8時台~15時台	8時台~15時台
		種田・青島線(夏)	庄川支所	種田保育所庄川支所循環、ケア ポート庄川循環	庄川支所	3		8時台~16時台	_
		種田・青島線(冬)	庄川支所	東野尻駅前種田保育所循環、ケ アポート庄川循環	庄川支所	5		7時台~18時台	_
		東山見線	庄川支所	ケアポート庄川循環	庄川支所	4	4 (土)	9時台~15時台	9時台~15時台
		栴檀山線	砺波市役所前	砺波総合病院前、庄東センター	庄東センター	4	4 (±)	6時台~16時台	6時台~16時台
		東般若·栴檀野線	庄東センター		庄東センター	4	4 (<u>土</u>)	6時台~16時台	6時台~16時台
		城端循環 (東回り、西回り)	城端庁舎じょうはな座前	北陸病院、南砺中央病院循環	城端庁舎じょうはな座前	10		7時台~16時台	
		南砺中央病院線	城端庁舎じょうはな座前	北陸病院、南砺中央病院	福光駅	4	_	8時台~15時台	_
		城端井波線	城端庁舎じょうはな座前	南砺中央病院、南砺市民病院 桜ヶ池クアガーデン、北陸病院、	木彫りの里	5		7時台~17時台	_
		城端さくら線	城端駅	南砺中央病院	城端駅	10	10	7時台~21時台	7時台~21時台
		祖山線	下梨ポケットパーク前	平高校、大島	祖山	6		7時台~17時台	_
		小来栖線	下梨ポケットパーク前	相倉口	上松尾	2		11時台、16時台	_
		田向線	下梨ポケットパーク前	漆原 エ利ポケットパ ク煎	田向	3	\vdash	10時台	_
南砺市営		成出城端線 下梨井波線	成出 下梨ポケットパーク前	下梨ポケットパーク前 南砺市民病院	城端駅前 アスモ	2		6時台~18時台 7時台、11時台	_
バス		毛	+#549		ID ++ 20 ED	(火金)		0 D± 45 1 4 D± 45	60±45 - 140±45
		利賀井波線 利賀八尾線	大勘場 天竺温泉	南砺市民病院 利賀行政センター	旧井波駅 八尾駅	2	2	6時台~14時台 7時台、14時台	6時台~14時台 7時台、14時台
		村内線	学校口		下村	2(※2)	-	7時日、14時日 8時台、15時台(※2)	/바 다 . 14마 다
		福野・井波・井口循環線(右		利賀行政センター 南砺家庭・地域医療センター、南			\vdash		_
		福野·井波·井口循環線(左 回り)	福野駅	研研家庭・地域医療センター、南 研市民病院 南砺家庭・地域医療センター、南	南砺家庭・地域医療センター	6		7時台~18時台	_
		回り)	福野小学校	砺市民病院 JR福野駅、南砺中央病院、北陸	福野駅	6		7時台~17時台	_
		福光·福野循環線 安居循環線	福光駅福野駅	病院 南砺家庭・地域医療センター	福光駅 福野駅	12		7時台~17時台 8時台~16時台	_
		立美循環線	福光駅	中央図書館前	福光駅	5		7時台~17時台	_
		土山線	福光駅	砂子口	法林寺温泉	5	$\vdash \equiv$	7時台~17時台	_
		井波福光線	福光高校	リアロ JR福光駅、南砺市民病院	福光駅	6	\vdash	7時台~18時台	_
	l	カ 水 浦 兀 稼	11日代	UNTELLWI、用物印氏病院	T田ノし引く	0		/時日~18時日	_

出典: 高岡市 HP(H28.4.1 改定) 砺波市 HP(H27.10.1 改定) 南砺市 HP(H28.4.1 改定)

(6) 公共交通の利用状況

① 城端線の利用状況

- ・城端線全体の1日あたりの乗車人員は長期的に減少傾向にあったが、平成21年以降、増加傾向に 転じている。平成27年3月14日からは城端線新高岡駅が供用開始され、運行本数も、試行的に 1日4往復8便、増便されている。
- ・利用が増加に転じた平成 21 年からは、定期外乗車人員が減少する中で、定期乗車人員が増加し、全体として増加する結果となった。近年は、通勤・通学目的での定期利用者が増加し、全体の増加傾向を維持している状況と言える。

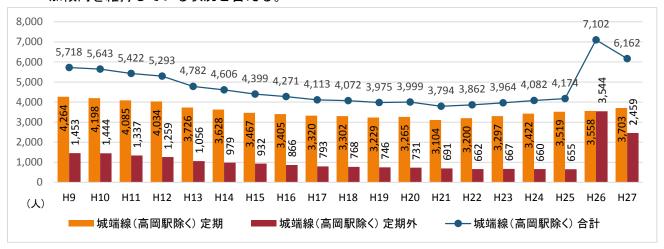


図 城端線の1日あたり乗車人員 (出典 富山県統計年鑑)

※H26 からは、新幹線利用者を含む新高岡駅の乗車人数込の実績 (H27 新高岡駅: 1,929 人。うち定期240 人、定期外1,689 人)

※定期 : 定期券利用者 定期外:普通乗車券利用者

② 氷見線の利用状況

- ・氷見線全体の一日あたりの乗車人員は長期的に減少傾向にあったが、平成 21 年から平成 25 年までは増加傾向が見られた。平成 25 年は 1 日あたり 3,120 人で、平成 21 年度から約 7.5%増加している。
- ・利用が増加に転じていた平成 21 年からの 5 年間は、城端線と同様に、定期外乗車人員が減少する中で、定期乗車人員が増加し、全体として増加傾向を維持する状況であった。
- ・平成 26 年は減少したものの、北陸新幹線が開業し、観光列車「べるもんた」も運行するようになった平成 27 年度は再び増加に転じ、過去 10 年間では最も多い 3,086 人となった。

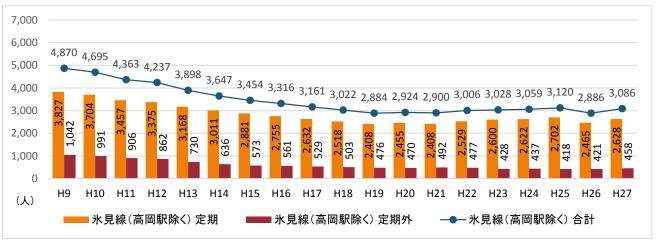


図 氷見線の1日あたり乗車人員 (出典 富山県統計年鑑)

③ あいの風とやま鉄道(旧北陸本線)の利用状況

- ・あいの風とやま鉄道(旧北陸本線)の一日あたり乗車人員は、長期的には減少傾向にあったが、 平成23年からは増加傾向が見られた。
- ・内訳を見ると、定期乗車人員は平成 18 年から平成 25 年までは 29,000 人台で推移し、定期外乗車 人員も、平成 21 年から平成 25 年まで、13,000 人台で安定的に推移している。
- ・平成27年は、JRからあいの風とやま鉄道に運営が移管され、特急列車が運行しない状況となった が、定期乗車人員は 29,000 人台を維持し、1 日あたりの乗車人員合計としては、40,358 人となっ た。

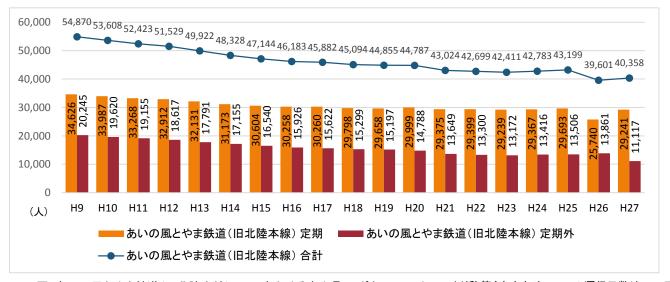


図 あいの風とやま鉄道(旧北陸本線)の1日あたり乗車人員 (出典 富山県統計年鑑)

注)H27.3.14 に JR より移管されたため、H26 の運行日数は 347 日 ※定期 定期券利用者

定期外:普通乗車券利用者

④ 万葉線の利用状況

- 万葉線の一日あたり乗車人員は、平成13年から継続して増加傾向にあったが、平成27年は3,238 人であり、前年実績を下回った。
- ・他の鉄道線と比べ、定期外利用の比率が高い。
- ・内訳をみると、定期乗車人員が増加傾向にあり、また定期外乗車人員は 1,900~2,000 人前後で安 定的に利用されている。

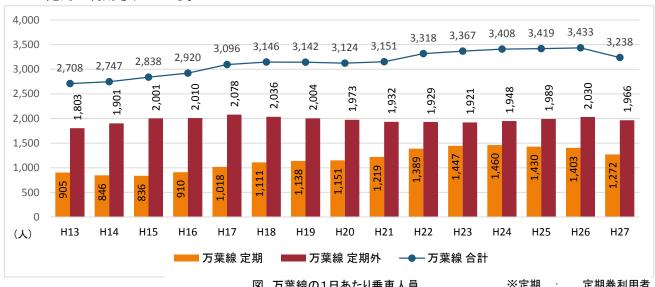


図 万葉線の1日あたり乗車人員 (出典 富山県統計年鑑)

定期券利用者 定期外:普通乗車券利用者

⑤ 城端線・氷見線・あいの風とやま鉄道(旧北陸本線)の駅ごとの利用状況

- ・城端線では、平成 21 年頃から増加に転じた駅が多く、油田、砺波、東野尻、福野、東石黒、越中 山田駅で平成 21 年から 10%以上増加している。
- ・平成 10 年を 1 として推移を集計すると、東野尻駅が大きく増加している他は減少しているものの、 平成 21 年頃から増加傾向に転じている駅が増えている。

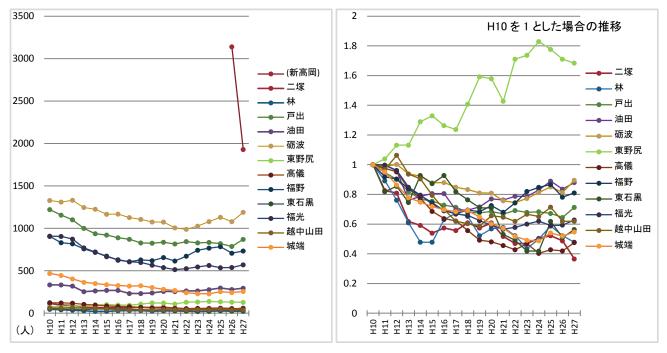


図 城端線の駅別乗車人員(1日あたり平均) (出典 富山県統計年鑑)

- ・氷見線では平成 20 年頃まで全体が減少していたが、越中中川駅、氷見駅、能町駅では増加傾向に 転じつつある。
- ・平成 10 年を 1 として推移を集計すると、全体的に減少傾向にあるが、平成 21 年頃から増加に転じている駅が増えている。

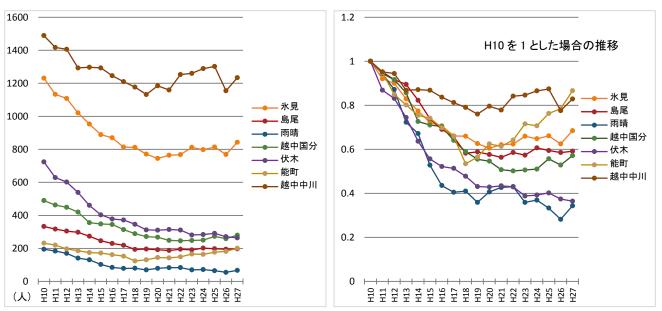
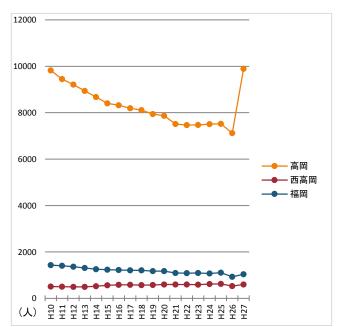
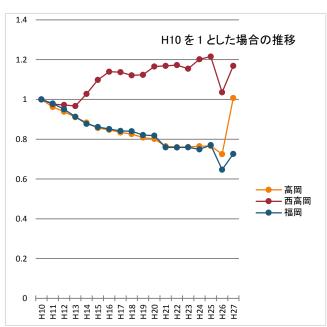


図 氷見線の駅別乗車人員(1日あたり平均) (出典 富山県統計年鑑)

- ・あいの風とやま鉄道の高岡駅は平成 21 年を減少のピークに回復傾向にあったが、平成 26 年に乗車人員の減少が見られた。福岡駅は減少傾向、西高岡駅は増加傾向にある。
- ・高岡駅については、これまで首都圏等を結ぶ広域交通軸を担っていたが、北陸新幹線開業により JR 特急列車が廃止され、北陸新幹線新高岡駅が新たに広域交通軸を担うこととなったため、今後 利用者数に一定の変化が現れることが予想される。





(注)H26 までの高岡駅は特急を含む旧北陸本線、城端線・氷見線の乗車数を含んだ人数 H26.3.14 に JR 西日本より移管されたため、運行日数は 347 日 H27 高岡駅は JR 西日本、あいの風とやま鉄道の合算値

図 あいの風とやま鉄道(旧北陸本線)の駅別乗車人員(1 日あたり平均) (出典: 富山県統計年鑑)

⑥ 城端線・氷見線の定期利用・定期外利用率の推移

- ・平成 11 年から 5 年ごとに定期利用・定期外利用率の推移をみると、城端線・氷見線ともに定期利用比率が高まってきている。(H27 城端線については、新幹線利用者を含む新高岡駅の利用者数が入っているため、定期外利用率が高くなっている。)
- ・定期外利用率が高い駅は、新幹線利用者が含まれている新高岡駅 (87.6%)、雨晴駅 (46.3%)、 城端駅 (31.3%)等である。
- ・定期利用率が高い駅は、越中国分駅(98.6%)、東野尻駅(96.9%)、林駅(95.5%)等であり、90% を超える駅が8駅ある。

	H27 日平均		定期和	川用率			定期外	利用率	
	乗車人員	H12	H17	H22	H27	H12	H17	H22	H27
城端線 (高岡駅除く)	6,162 人	76.2%	80.7%	82.9%	60.1%	23.8%	19.3%	17.1%	39.9%
氷見線 (高岡駅除く)	3,086 人	79.7%	83.3%	84.1%	85.2%	20.3%	16.7%	15.9%	14.8%
氷見	843 人	69.4%	74.3%	75.7%	73.3%	30.6%	25.7%	24.3%	26.7%
島尾	197 人	74.1%	77.6%	77.4%	81.7%	25.9%	22.4%	22.6%	18.3%
雨晴	67 人	76.5%	60.8%	59.5%	53.7%	23.5%	39.2%	40.5%	46.3%
越中国分	280 人	95.3%	98.4%	97.6%	98.6%	4.7%	1.6%	2.4%	1.4%
伏木	264 人	72.3%	69.4%	66.9%	76.9%	27.7%	30.6%	33.1%	23.1%
能町	201 人	71.6%	81.0%	82.6%	87.1%	28.4%	19.0%	17.4%	12.9%
越中中川	1,234 人	88.6%	92.4%	93.9%	93.9%	11.4%	7.6%	6.1%	6.1%
高岡	3,361 人	52.8%	55.6%	58.7%	75.0%	47.2%	44.4%	41.3%	25.0%
新高岡	1,929 人				12.4%				87.6%
二塚	42 人	69.9%	70.3%	64.8%	85.4%	30.1%	29.7%	35.2%	14.6%
林	22 人	88.6%	93.5%	91.7%	95.5%	11.4%	6.5%	8.3%	4.5%
戸出	870 人	84.7%	86.2%	88.9%	88.4%	15.3%	13.8%	11.1%	11.6%
油田	294 人	86.6%	97.0%	96.2%	95.2%	13.4%	3.0%	3.8%	4.8%
砺波	1,189 人	69.0%	75.1%	75.5%	72.8%	31.0%	24.9%	24.5%	27.2%
東野尻	128 人	89.5%	96.8%	96.9%	96.1%	10.5%	3.2%	3.1%	3.9%
高儀	59 人	84.7%	96.1%	94.3%	93.2%	15.3%	3.9%	5.7%	8.5%
福野	733 人	73.3%	77.8%	83.5%	83.1%	26.7%	22.2%	16.5%	16.9%
東石黒	31 人	83.0%	97.8%	92.6%	93.3%	17.0%	2.2%	7.4%	6.7%
福光	570 人	76.3%	78.5%	80.6%	81.4%	23.7%	21.5%	19.4%	18.6%
越中山田	39 人	82.1%	94.9%	94.9%	92.3%	17.9%	5.1%	5.1%	7.7%
城端	256 人	67.6%	71.9%	70.7%	68.8%	32.4%	28.1%	29.3%	32.1%

※高岡駅は城端線・氷見線の利用者数

: 定期券利用者が 90%以上の駅: 定期券利用者が 70%以下の駅

⑦ バスの利用状況

高岡市内

- ・高岡市内におけるバスの利用者数は、民間路線バスでは減少傾向にある。
- ・高岡市公営バス及びコミュニティバスの利用者数に、大きな変化はない。
- ・加越能バスの1便あたりの利用者数は近年19人前後で安定的に推移している。

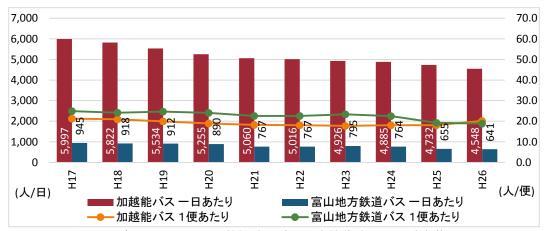


図 高岡市内における加越能バス、富山地方鉄道バスの利用者数推移 (出典:高岡市統計書)

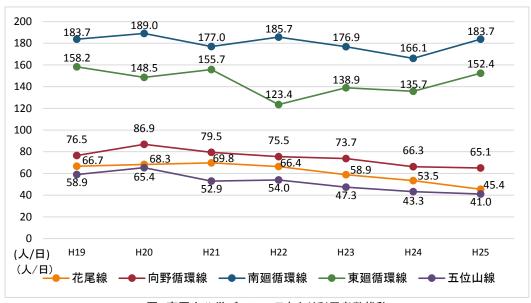


図 高岡市公営バスの一日あたり利用者数推移 (出典:高岡市統計書)

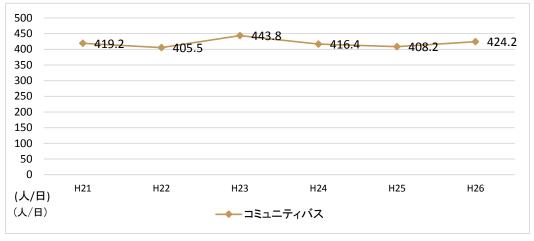


図 高岡市コミュニティバスこみちの一日あたり利用者数推移 (出典:高岡市統計書)

氷見市内

・氷見営業所管内の加越能バス利用者数は減少傾向にあり、この約5年間で19%減となっている。



図 氷見営業所管内の加越能バスの利用者数推移 (出典:氷見市統計書)

砺波市内

- ・砺波営業所管内の加越能バス利用者数は減少傾向にあったが、直近で若干の回復をみせている。
- ・砺波市営バスは路線の増加もあり利用者数が平成20年から増えているが、一部の路線で利用者数が大きく減少している。



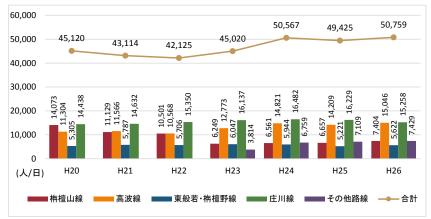


図 砺波営業所管内の加越能バスの利用者数推移 (出典:砺波市統計書)

図 砺波市営バスの利用者数推移 (出典:砺波市統計書)

南砺市内

・南砺市営バスの乗車人員は、若干の減少傾向にあるものの、一ヶ月あたり 9000 人前後で安定的に 推移している。



図 南砺市営バスの一ヶ月あたり利用者数推移 (出典:南砺市資料)

(7) 観光列車・ラッピング列車の運行

平成 27 年 10 月 10 日より、城端線と氷見線を直通運転する観光列車「ベル・モンターニュ・エ・メール号」が運行されている。この名称は、沿線の特徴である「美しい山と海」をフランス語で表現したもので、愛称として「べるもんた」と名付けられている。

1両編成、全車指定席(定員39名)の快速列車として運行され、期間中の土日に1日2往復運行されている。

氷見線の運転区間は城端線の新高岡駅から氷見線・氷見駅間で、停車駅は新高岡・高岡・伏木・雨晴・氷見となっている。本区間の運行時に城端線一氷見線間を渡るため、高岡駅構内をスイッチバックしながら移動する。城端線の運転区間は高岡駅一城端駅間で、停車駅は高岡・新高岡・砺波・福野・福光・城端となっている。



図 ベル・モンターニュ・エ・メール号(愛称「べるもんた」) (出典:JR西日本ホームページ)

平成 16 年から運行されている忍者ハットリくん列車は、平成 23 年にデザインのリニューアルが行われた。平成 25 年に新規 1 両が導入され、現在は 4 両が運行されている。



図 忍者ハットリくん列車の例 (出典:氷見市)

(8) 公共交通利用圏域内の人口

鉄道駅から半径 1 km、軌道駅から半径 500m、バス停から半径 300m を公共交通利用圏域と設定し、平成 22 年国勢調査 500m メッシュ人口統計を用いて圏域内の人口を試算する。

- ・城端線・氷見線の圏域内人口は、4市合計で92,320人となった。
- 4市の公共交通利用圏域内人口は238,325人となり、人口カバー率は71.7%となった。

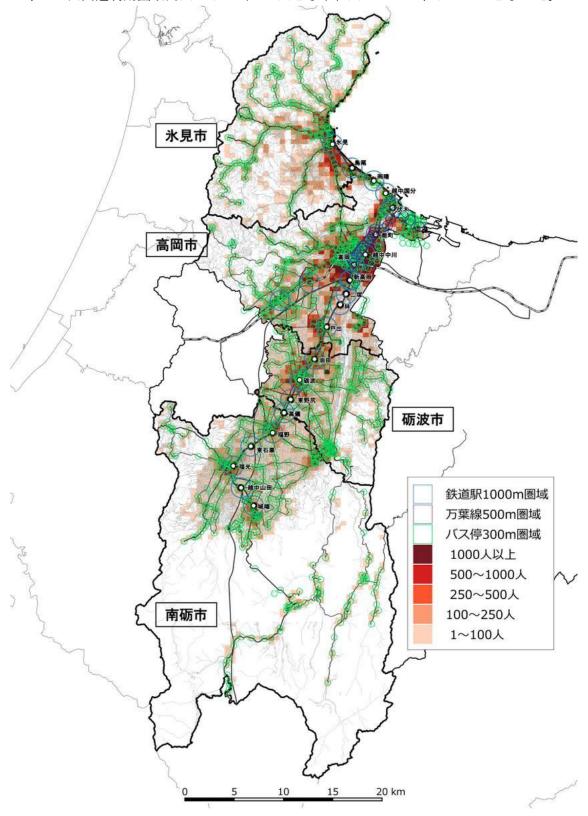


図 公共交通利用圏域図

(出典:平成 22 国勢調査 500m メッシュ人口を用いて加工)

① 各市の人口メッシュ概要

_		
各市のメッシュ	メッシュ上の 総人口	メッシュ上の 総世帯数
高岡市	177,720 人	62,567 世帯
氷見市	50,907 人	16,324 世帯
砺波市	48,550 人	15,258 世帯
南砺市	55,022 人	17,016 世帯
4市	332,199 人	111,165 世帯

※市域に含まれるメッシュ人口を総計した結果であり、市域の総人口とは一致しない

② 交通モード別の圏域内人口と公共交通圏域内の人口カバー率

	鉄道	城端線·氷見線	万葉線	バス	公共交通	メッシュ上の
	圏域内人口	圏域内人口	圏域内人口	圏域内人口	圏域内人口	人口カバー率
高岡市	63,942 人	54,828 人	24,096 人	111,754 人	135,077 人	76.0%
氷見市	10,086 人	10,086 人	0 人	25,450 人	29,285 人	57.5%
砺波市	12,252 人	12,252 人	0 人	32,419 人	35,332 人	72.8%
南砺市	15,902 人	15,902 人	0 人	35,347 人	38,631 人	70.2%
4市計	101,434 人	92,320 人	24,096 人	202,576 人	238,325 人	71.7%

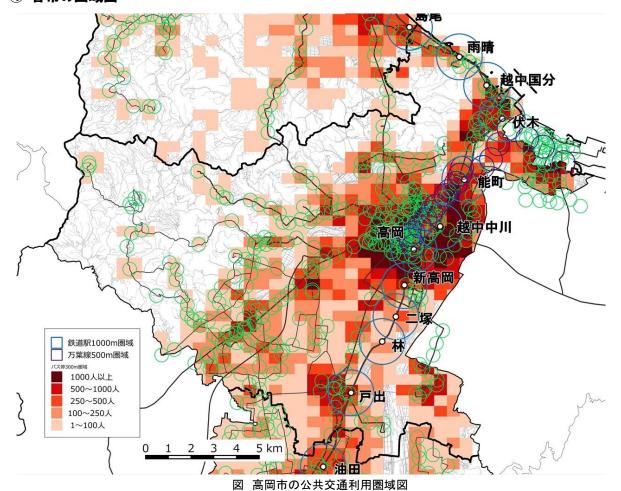
③ 城端・氷見線の駅ごとの圏域人口

	氷見市	高岡市	砺波市	南砺市	市全体
氷見	7,649				7,649
島尾	2,437	1,099			3,536
雨晴		1,217			1,217
越中国分		1,892			1,892
伏木		4,968			4,968
能町		7,193			7,193
越中中川		11,598			11,598
高岡		13,722			13,722
新高岡		4,950			4,950
二塚		2,080			2,080
林		852			852
戸出		4,803			4,803
油田		454	3,461		3,915
砺波			6,324		6,324
東野尻			2,102		2,102
高儀			365	938	1,303
福野				4,321	4,321
東石黒				951	951
福光				5,516	5,516
越中山田				976	976
城端				3,200	3,200
合計	10,086	54,828	12,252	15,902	93,068

氷見線全体の圏域内人口 51,775 人

城端線全体の圏域内人口 55,015 人

4 各市の圏域図



(出典:平成 22 国勢調査 500m メッシュ人口を用いて加工)

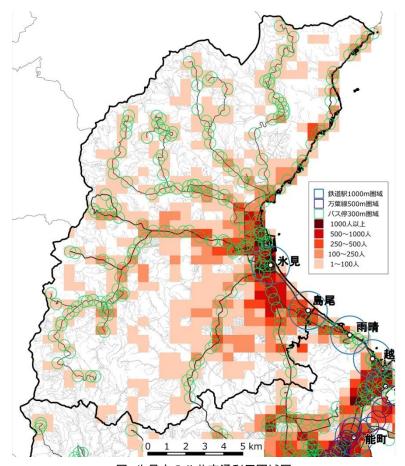


図 氷見市の公共交通利用圏域図

(出典:平成 22 国勢調査 500m メッシュ人口を用いて加工)

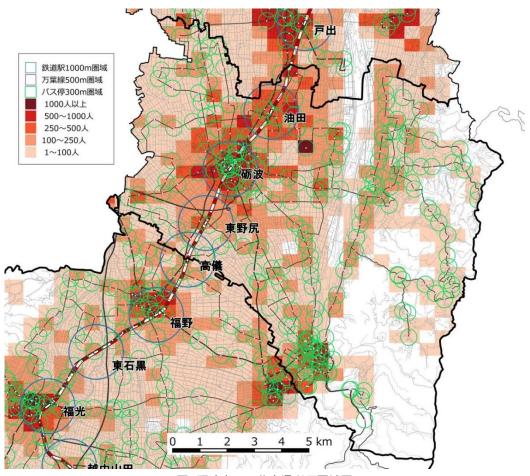
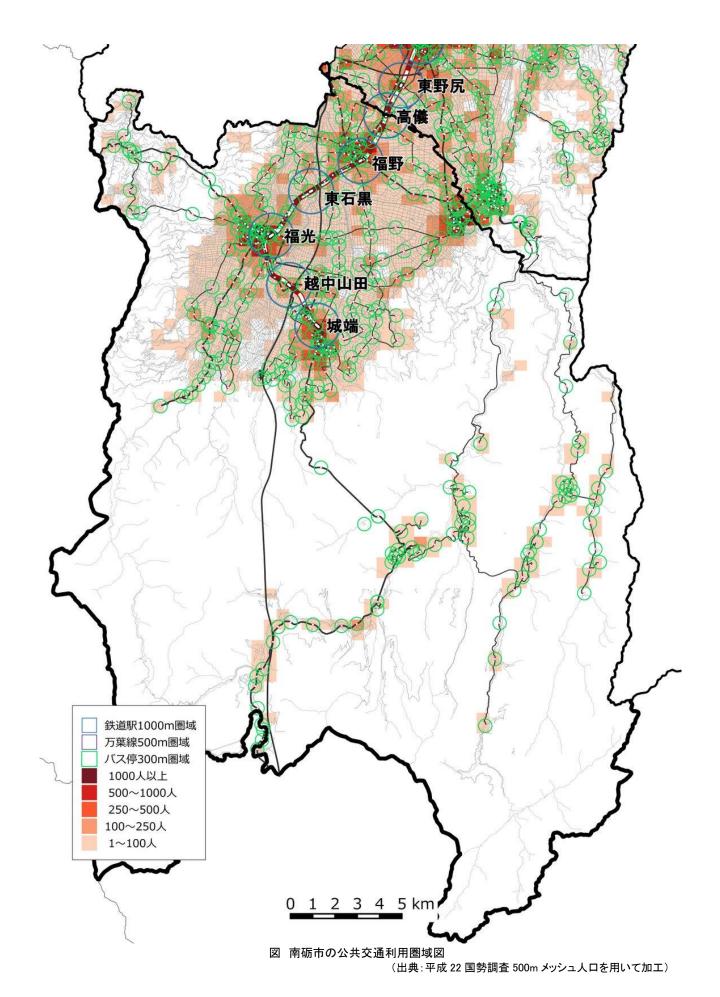


図 砺波市の公共交通利用圏域図

(出典: 平成 22 国勢調査 500m メッシュ人口を用いて加工)



(9) 城端線・氷見線の各駅利用状況(各駅の乗車数等)

平成 27 年度に、城端線・氷見線全駅で、乗降カウント数及びアンケートによる利用状況調査を実施し、1日当たりの乗車数推計を行った。各駅の1日当たりの乗車人数推計結果は以下のとおりである。城端・氷見線活性化推進協議会において平成 22 年度に同様の調査を実施しており、この5年前の調査と比較すると、総乗車数で約1.1 倍の増加結果となった。

【各駅の1日あたり乗車人数】

線名	駅名	H27今回調査	H22前回調査	H27/H22
城端線	高岡駅(城端線)	2,318	2,099	1.10
	新高岡駅	414	I	_
	二塚	41	62	0.66
	林	20	23	0.87
	戸出	845	817	1.03
	油田	371	318	1.17
	砺波	1,099	1,011	1.09
	東野尻	150	181	0.83
	高儀	98	74	1.32
	福野	713	648	1.10
	東石黒	44	40	1.10
	福光	492	548	0.90
	越中山田	43	50	0.86
	城端	192	251	0.76
◎城端線合計		6,840	6,121	1.12
氷見線	高岡駅(氷見線)	2,040	1,837	1.11
	越中中川	1,311	1,196	1.10
	能町	136	115	1.18
	伏木	280	275	1.02
	越中国分	316	311	1.02
	雨晴	60	95	0.63
	島尾	195	217	0.90
	氷見	812	776	1.05
◎氷見線合計		5,150	4,822	1.07
全体		11,990	10,943	1.10

調査実施日 平成 27 年 9 月 13 日 (日)、9 月 17 日 (木) 平日、休日の乗者数から、年間推計乗車人数を算出した。

【高岡駅で城端線・氷見線両線を跨る利用者】

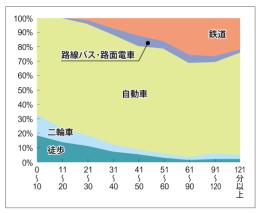
調査結果より、高岡駅を跨る利用者数は 1,217 人であった。城端線→氷見線は 617 人、氷見線→城端線は 600 人であり、各市別の利用率は以下のとおりである。 ※利用率は乗車駅ベースで算出

降車市 乗車市	氷見市	高岡市	砺波市	南砺市	合計	利用率
氷見市		64	2	1	67	5.5%
高岡市	79	340	206	155	780	64.1%
砺波市	2	214			216	17.7%
南砺市	1	153			154	12.7%
合計	82	771	208	156	1,217	100%

(10) 市民の生活と移動手段

① 代表交通手段別分担率

- ・富山高岡広域都市圏パーソントリップ調査によれば、代表交通手段別の交通手段で自動車の構成 比が高まっている。
- ・所要時間別交通手段においても、自動車の構成比が大半を占めている。



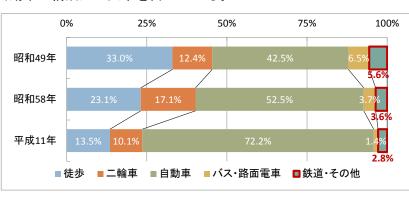


図 所要時間別交通手段構成比 (出典:富山高岡広域都市圏PT調査 平成 11 年調査)

図 代表交通手段別分担率 (出典:富山高岡広域都市圏パーソントリップ調査)

② 国勢調査(利用交通手段)

- ・4市における通勤・通学時の利用交通手段は、就業者では車利用が多く、通学者では自転車が多い。
- ・全体では、自家用車の利用が 77.3%と最も多く、鉄道・電車が 5.0%、乗合バスや勤め先のバス を合わせた公共交通全体で 7.0%となっている。
- ・就業者では鉄道・電車が 2.3%、乗合バスや勤め先のバスを合わせた公共交通全体で 4.5%となっている。
- ・通学者では鉄道・電車が 28.5%、乗合バスや勤め先のバスを合わせた公共交通全体で 37.0%となっている。

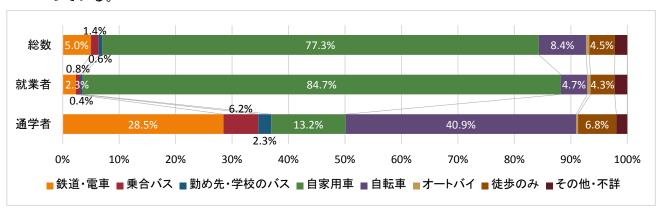


図 利用交通手段

(出典:平成 22 年国勢調査)

③ 車両の保有台数

- ・4市の乗用自動車保有台数は年々増加傾向にあり、平成26年には209,761台となっている。
- ・小型自動車の台数は減少傾向にあるが、軽自動車の台数が急増しており、平成26年度には3種のうち最も多く保有されている。

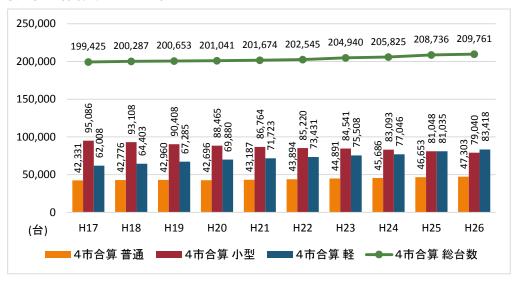


図 自動車の保有台数

(出典:北陸信越運輸局資料)